

2020年2月20日時点の状況報告書

こちらは、英文記事「[Status report as at 20 February 2020](#)」（2020年5月）の和訳です。

メンバー各位

Gard P.&I. (Bermuda) Ltd. (以下、「組合」といいます) 及びその子会社 (併せて「Gard」または「グループ」といいます) の2020年2月20日時点の連結ベース¹財務状況は、引き続き強固であることをご報告いたします。

2020年2月20日時点での組合の好調な業績と資本の状況に基づき、最終回支払保険料を減額できることになりました。しかしながら、COVID-19の影響で、現在、世界の金融市場と海運市場の双方で変動性や不確実性が高まっていることから、理事会は、2019保険年度の最終回支払保険料の全額または一部の支払いに関する決定を、2020年11月の理事会まで延期することにいたしました。年次総会後への延期が決定されたことを受け、2020年2月20日時点の決算には2019保険年度の最終回支払保険料は含まれておりません。2019保険年度の最終回支払保険料総額は7200万米ドル相当となりますが、今回の延期がメンバーの皆様のキャッシュフローに少しでもプラスになれば幸いです。

決算と業績の主な数字と当組合の理事会による決定の概要について、以下のとおりご報告いたします。

- ・ 相互組合としての健全性・安定性を支える Gard グループの純資産(Total equity) は、(2019年2月20日時点の11億5900万米ドルに対して) 11億7900万米ドルとなりました。
- ・ 予定年間保険料 (Estimated total call) ベースの当期純利益(Net result) は9300万米ドルで、コンバインドレシオ (Combined Ratio Net) は102%で、2019保険年度の最終回支払保険料を除いた当期純利益は、2000万米ドルとなります。
- ・ 相互保険以外の事業 (Fixed P&I 保険、船舶保険、エネルギー関連保険そして建造保険) は、2020年2月20日までの1年間で4600万米ドルの黒字となりました。
- ・ グループ全体での投資収益は、1億1800万米ドルでした。

精算保険料 (Release Calls)

当組合の理事会及び各子会社の理事会は、最終回支払保険料の予測、また組合員資格の喪失または停止時の際の精算保険料率並びに精算保険料の徴収に際して、以下のリスク要因を考慮しつつ手続きを行う旨決定しました。



¹ 「連結」とは、Gard P. & I. (Bermuda) Ltd.、アシュアランスフォアニングン・ガード・イェンシディグ、及びその子会社の連結会計を意味します。

リスク要因

理事会は、精算保険料率の決定に際して、次の要因を考慮することとします。

- ・ 保険料リスク、準備金リスク、市場リスク、その他の重大な諸リスクを踏まえ、組合の基準により算出した必要資本が、過去に公表済みの保険料の期待値水準を上回るリスク。
- ・ 通常の状態においては、保険年度ごとの精算保険料率は原則として引き下げるという既存構造を維持する意向であること。

支払い手続き

理事会は、組合員資格が喪失または停止された場合の精算保険料と最終回支払保険料の支払い手続きと条件を、以下のとおり決定しました。

- ・ 精算保険料率は、当該保険年度の最終回支払保険料とは切り離され、当該年の予定年間保険料の一定比率として計算されます。
- ・ 当該保険年度の予定最終回支払保険料で未徴収のものは、保険資格の終了または停止時に、要求に応じて精算保険料に加えて支払うものとします。
- ・ 理事会が最終回支払保険料を確定、徴収を決定したものの、メンバーが未払いの場合は、保険資格の終了または停止時に、この確定された最終回支払保険料も精算保険料に加えて支払うものとします。

終了していない保険年度と精算保険料に関する決定の概要

上述のとおり、組合理事会は、2019保険年度の最終回支払保険料の支払い要請に関する決定を2020年11月の理事会まで延期することで合意しました。

また、理事会は、2020年5月の組合理事会から2020年11月の組合理事会までの中間期間に、グループが規制要件と内部の資本要件を順守できるようにするための臨時的「Covid-19キャピタルコンティンジェンシープラン」を承認しました。

最後に、理事会はグループのメンバーの終了していない年度の予定最終回支払保険料及び精算保険料に関する以下の決定を承認しました。

最終回支払保険料と追加保険料（Supplementary Calls）については以下のとおりです

2017 保険年度：最終回支払保険料の支払いの要請はありません。当年度は追加保険料の徴収なしに2020年11月に終了する予定です。

2018 保険年度：最終回支払保険料は、予定年間保険料の20%から10%に減額されました。当年度は追加保険料の徴収なしに2021年11月に終了する見込みです。

2019 保険年度：当年度は、2022 年 11 月に終了する見込みです。2019 保険年度の最終回支払保険料の支払い要請に関する決定は 2020 年 11 月の理事会まで延期されました。予定年間保険料の 20%における予定最終回支払保険料の総額は 7200 万米ドルです。

2020 保険年度：当年度の予定最終回支払保険料は、予定年間保険料の 20%のままとなります。

精算保険料

2017 保険年度：なし

2018 保険年度：5%

2019 保険年度：5%

2020 保険年度：10%

ご質問がありましたら、[ガードジャパン株式会社](#)までお問い合わせください。

敬具

GARD AS



Rolf Thore Roppestad

CEO（最高経営責任者）

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文と内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。